

## 平成17年度動物慰霊祭を挙行



慰霊の辞を述べる兼松医学部長



参列者全員による献花

動物愛護週間に併せて毎年実施されている動物慰霊祭が、9月27日(火)、動物慰霊碑前において、先導生命科学研究支援センター、医学部、歯学部、熱帯医学研究所、医歯薬学総合研究科などの関係者約90人が参列して行われました。

参列者全員により黙祷が行われた後、兼松医学部長から、「生命科学の研究・教育を推進していくうえで不可欠な動物実験が、実験動物の犠牲の上に成り立っていることを今改めて心にとどめ、高い倫理観と動物愛護の精神にのっとり、深い感謝の念を持って研究を遂行していかねばならない」との慰霊の辞が、また利用者を代表して、医歯薬学総合研究科発生分化機能再建学講座の和泉助手からも慰霊の辞が述べられました。

引き続き、佐藤先導生命科学研究支援センター比較動物医学分野長から挨拶があった後、参列者全員により動物慰霊碑に献花が行われました。

(医歯薬学総合研究科学術協力課)